

# RIKEN BRC

## 遺伝子材料提供依頼書

国立研究開発法人 理化学研究所 バイオリソース研究センター  
遺伝子材料開発室 御中

下記の遺伝子材料を提供願います。提供を受けるにあたっては、別紙「生物遺伝資源提供同意書 (MTA)」記載項目を遵守いたします。

申込日 **2023**年 **X**月 **XX**日

### ●MTAの締結について (ご希望の方法にチェックをつけてください)

PDFでの締結を希望  書面での締結を希望

### ●担当者

MTAの「担当者」と同じ方を記載してください。

氏名 (日本語表記)	筑波 太郎	(論文上の英語表記)	Taro Tsukuba
職名	助教	※TaroまたはTarouなのか分かるようにご記入ください。	
所属機関名	国立大学法人 ○○大学	※法人の種類もご記入ください。(英語名) ○○ University	
部署名 (学部・学科等)	大学院 ●●研究科		
所在地	〒XXX-XXXX ○○県○○市○○町XX		
E-mail	taro.tsukuba@marumaru.ac.jp	TEL #	XX-XXXX-XXXX
研究者番号/ researchmap会員ID/ ORCID iD	※8桁数字/ アルファベット+15桁数字(10桁の数)/ 16桁数字		
※遺伝子材料並びに請求書をお送りします。			
<input type="checkbox"/> メールニュース配信不要の方はレ点をつけてください。			

### ●研究責任者

氏名 (日本語表記)	理研 次郎	(論文上の英語表記)	Jiro Riken
職名	教授	※JirohまたはJirouなのか分かるようにご記入ください。	
E-mail	jiro.riken@marumaru.ac.jp	TEL #	XX-XXXX-XXXX
研究者番号/ researchmap会員ID/ ORCID iD	※8桁数字/ アルファベット+15桁数字(10桁の数)/ 16桁数字		
<input type="checkbox"/> メールニュース配信不要の方はレ点をつけてください。			

### ●MTAの2.①課題名に記載した文言 (研究課題名および遺伝子材料の具体的使用目的・方法)

※どのような目的・分野で使われるのかがわかるよう、  
研究課題名とともに使用目的や方法をできる限り具体的にご記入ください。

通信欄

※請求書類の宛名の指定がある場合は、こちらにご記入ください。

<お問い合わせ・書類の送付先>

〒305-0074 茨城県つくば市高野台3-1-1

理化学研究所バイオリソース研究センター

遺伝子材料開発室

TEL: 029-836-3612

E-mail: dnabank.brc@riken.jp

理研記載欄

(REF#DNA

)

(受付日

年

月

日)

(受付番号

)

(MTA No.

)

●請求先が依頼者と異なる場合は下記に記入してください。

請求先氏名	職名
-----	
機関名	
-----	
部署名 (学部・学科等)	
-----	
所在地 〒	
-----	
E-mail	TEL #

●依頼内容

	Catalog number 例) RDB..., HGX...	Name of Resource / Clone name	本数	備考
1	RDB19609	tdStayGold/pcDNA3	1	
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				

依頼者氏名 筑波 太郎

(本ページは、送付不要です。)  
理研バイオリソース研究センター  
遺伝子材料開発室

## <<留意事項>>

### 「遺伝子材料提供依頼書」と「生物遺伝資源提供同意書 (MTA)」について

- 「担当者」は、提供するリソースを管理する方を想定しております。また、「研究責任者」とは、研究室の主宰者や遺伝子組換え実験の実験責任者を指します。研究責任者がリソースを管理される場合は、「研究責任者」と「担当者」は同じ方を記載してください。
- 大学(院)生の方は「担当者」および「研究責任者」にはなれません。ご所属研究室の担当教員からご依頼ください。なお、博士号を取得し、博士研究員(いわゆるポスドク)として大学等研究機関と雇用関係にある方は、「担当者」として提供のご依頼は可能です。ただし、遺伝子材料の利用者と永続的に連絡が取れることを想定しているため、可能であればご所属部署の研究室主催者等に「研究責任者」のご依頼をお願いします。

### 「生物遺伝資源提供同意書 (MTA)」について

- 同一寄託者からの寄託かつ同一提供条件であれば、複数の遺伝子材料ごとにまとめて作成していただくことが可能です。
- 前文の記入欄には、機関名と研究責任者名をご記入ください。大学の場合、「〇〇大学〇〇学部 研究責任者名」、または「〇〇大学大学院〇〇研究科 研究責任者名」、企業であれば「企業名 研究責任者名」となります。
- 「課題名」には、研究課題名とともに、提供を依頼する遺伝子材料が研究の中でどのように使われるのかが分かるよう、できるだけ具体的に記述してください。この記述が不十分な場合、公印等捺印後の書類をご郵送いただいた後であっても、書類の再提出をお願いすることがございます。
- 「利用者は、本件リソースの利用に当たって理研BRCカタログ及びホームページに掲載されている次の条件を遵守する。」の箇所には、各リソースのカタログ (Resource data sheet)の”提供条件”ならびに”付加的提供条件”を、省略せず記入するようお願いいたします。
- IRAL, IRAK, W01A また M01C で始まるクローンは、ゲノムネットワークプロジェクトクローン専用 MTA (非営利学術目的用) をご利用ください。
- 「機関長」は、以下の立場の方を想定しています。  
大学/大学院： 学長または学部長/研究科長  
研究所： 研究所長  
企業： 社長、代表取締役  
その他、知的財産権に関する管理責任者として組織から任命されている方  
※本同意書は機関間の契約となりますので、「機関長」の印は機関公印(または会社印、職印)の押印をお願いいたします。

### 書類の事前確認について

- 提供依頼手続きをスムーズに進めるため、書類の事前確認を承っております。ご希望の場合、ご捺印前の書類をメール添付にてご送付ください。

### 提供手数料の割引について

- 同一手数料の材料について一度のお申し込みが20~49本の場合は20%、50本以上の場合には25%の割引が適用されます。

以上

# RIKEN BRC

## 生物遺伝資源提供同意書

(第一種:非営利学術目的)

※法人の種類を含む法人名、学部・研究科名、研究責任者名をご記入ください。

国立研究開発法人 理研 研究所バイオリソース研究センター(以下「理研 BRC」という。)

国立大学法人 ○○大学 大学院 ●●研究科 理研 次郎

(以下「利用者」という。)は、理研 BRC が利用者にリソース

tdStayGold/pcDNA3

(理研 BRC 遺伝子材料

開発室固有記号 No RDB19609として特定されるものであり、また由来する産物を含むものとする。以下「本件リソース」という。)を提供するにあたり、次の事項に同意する。

以下「本件リソース」という。)を提供するにあたり、次の事項に同意する。

1. 理研 BRC は、ライフサイエンスの分野において生物遺伝資源(バイオリソース)の提供を行っている。
2. ①利用者は、本件リソースを、次の課題に利用する場合は、承諾書と同一の課題名を記載すること。

※軍事転用がないか等の確認のため、  
科研費の申請タイトルか、学会発表のタイトルのように  
使用目的・分野が分かる課題名をご記入ください。

課題名:情報不足の例「基礎研究」、「○○遺伝子クローニング」、「○○遺伝子の機能解析」など...

良い例 外来遺伝子の強制発現によるヒト肝癌細胞の細胞周期変化と癌化抑制機構の解明

②利用者が、本件リソースを上記と異なる課題に利用するときは、事前に理研 BRC に連絡する。

3. 利用者は、本件リソースを、ヒトに直接使用(治療、診断、飲食物、その他)してはならない。
4. 利用者は、本件リソースの利用に当たって理研 BRC カタログ及びホームページに掲載されている次の条件を遵守する。

<RDBnnnnn のリソースの場合>

1. The RECIPIENT of BIOLOGICAL RESOURCE shall obtain the prior written consent on use of it from the DEPOSITOR.

2. A RECIPIENT who belongs to a non-academic research center shall not use BIOLOGICAL RESOURCE for an academic research that is non-commercial.

3. In publishing the research results obtained by use of the BIOLOGICAL RESOURCE, a citation of literature designated by the DEPOSITOR or an acknowledgment to the DEPOSITOR are requested.

Hirano, M. et al., Nat. Biotechnol. doi: 10.1038/s41587-022-01278-2, 2022.

4. The RECIPIENT agrees to provide a copy of the publication to the DEPOSITOR, oral or written, reporting use of the BIOLOGICAL RESOURCE.

5. The Recipient's Scientist agrees not to transfer the BIOLOGICAL RESOURCE to any third party including any resource centers without the prior written consent of DEPOSITOR.

尚、利用にあたって寄託者から事前に承諾を得ることが必要な場合は、利用者は本同意書の締結に先だて承諾書を用いて寄託者より承諾を得ること。

5. 利用者は、本件リソースを利用した研究結果等を発表する際は Materials and Methods 等に、本件リソースが文部科学省ナショナルバイオリソースプロジェクトを介して、理研 BRC から提供されたことを明示する。〔英文例:○○○○(リソース名) was provided by the RIKEN BRC through the National BioResource Project of the MEXT, Japan.〕また、利用者はその発表の情報を理研 BRC へ送付する。理研 BRC は、その発表および成果の情報を公開できる。
6. 利用者は、本件リソースの提供にあたって発生する経費を負担する。
7. 本件リソースは、利用者と2項①記載の課題に携わる共同研究者が同一の課題の範囲内で利用することができる。ただし、利用者は本件リソースを共同研究者を含む第三者への転売又は譲渡、あるいは、上記以外の第三者に利用させることはできない。ここでいう「譲渡」とは知的財産権、実施権等の全ての権利の移動あるいは移転、ないし引き渡しを含む。

8. 利用者は、本件リソースがそのままのもの[as is]として提供されるものであり、欠点及び危険な特性、

不具合等を有している可能性があること、また特定の目的に合致しているとは限らないことを認識し、本件リソースの利用によって損失が生じた場合は、利用者自らの責任で処理する。

9. 本同意書に定めがある場合を除き、本同意書の如何なる定めも本件リソースに関して理研 BRC 又は第三者が有する所有権、特許権、著作権、商標権、名古屋議定書締約国の遺伝資源に関する権利、その他の一切の権利を利用者に譲渡、付与、又は許諾するものではない。理研 BRC の利用者への本件リソースの提供は、第三者が本件リソースに対して有する一切の権利を変更するものではない。本件リソースの利用に必要な一切の権利は、利用者自らの責任で取得する。
10. 利用者は、本同意書の 2. ①の実施における本件リソースの利用、保存、処分等によって生じるいかなる損害及び第三者からの損害賠償等の請求等(前項記載の各権利の侵害を理由とするものを含む)について、全ての責任を負い、理研 BRC は一切責任を負わない。利用者は 2. ①の実施及びその結果に関わる法的責任について理研 BRC とその全ての職員及び寄託者の法的責任を免除することを保証する。ただし、理研 BRC の故意又は重大な過失により生じた紛争についてはこの限りではない。
11. 利用者は、本件リソースの利用にあたって、「遺伝子組換え生物等の使用等の規制による生物の多様性の確保に関する法律」(平成 15 年法律第 97 号)、「動物の愛護及び管理に関する法律」(昭和 48 年法律第 105 号)、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」(文部科学省、厚生労働省、経済産業省、令和 3 年 3 月 23 日)等、必要に応じて、該当する日本の法令及びガイドラインによって認められる範囲内の研究環境、実験条件等で取り扱わなければならない。理研 BRC は、利用者のこれら法令、ガイドラインの遵守について一切責任を負うものではない。尚、当該法令等に基づく手続きが必要な場合には、当該法令に従って利用者がその手続きをしなければならない。
12. 本件リソースの提供における輸送段階での事故処理については、速やかに双方で協議し処理する。
13. 利用者が本同意書に違反したとき、理研 BRC は、以後、利用者による本件リソース及び理研 BRC の他のリソース利用を停止する等のことができる。
14. 本同意書に定めのない事項及び本同意書の履行について疑義を生じた内容については、双方が協議し円満に解決を図る。

ご記入不要(空欄のままご提出ください。)

以上により 同意書2通を作成し、理研 BRC、利用者それぞれ1通を所持する。

西暦 年 月 日

理研 BRC

利用者

機関名: 国立研究開発法人理化学研究所  
バイオリソース研究センター

機関名: 国立大学法人 ○○大学  
大学院 ●●研究科

所在地: 〒305-0074  
茨城県つくば市高野台 3-1-1

所在地: 〒XXX-XXXX  
○○県○○市○○町 XX

機関長: センター長  
城石 俊彦 印

担当者: 筑波 太郎 印

研究責任者: 理研 次郎 印

機関長: 印

機関長の職印・公印をお願いいたします。  
ご所属の大学・機関の担当窓口にご相談ください。

## 【ご案内】

■書類のダウンロードについて

<https://dna.brc.riken.jp/ja/teikyo/form>

■提供手数料について

<https://dna.brc.riken.jp/ja/teikyo/price>

■お支払い方法について

<https://web.brc.riken.jp/ja/bioresource/payment>

■提供までの流れについて

<https://dna.brc.riken.jp/ja/teikyo>